

# 車線規制の警備員 トラックにはねられ重体

気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ

「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！

ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転  
わき見運転、重大事故

## 工事中 車線規制の警備員 トラックにはねられ、意識不明の重体

### トラックの運転手 「気づくのが遅れた」

2025/2/19(水)

19日午前9時ごろ、京都府で電気工事の警備員男性（65）がトラックにひかれ、病院に搬送されましたが、意識不明の重体です。

警察によりますと、当時現場は電気工事の影響で1車線規制をしていて、男性はその警備をしていたということです。

トラックを運転していた男性は警察に対し「気づくのが遅れた」と話している。